たんまつ つか やくそく **タブレット端末(タブレット)を使うときの約束**

がくしゅうないよう りかい ゆた まな たいせつ たんまつ じょうず かつよう たいせつ マ 習 内容をよく理解し、より豊かな学びをしていくために、タブレット端末を上手に活用していくことが大切です。

タブレット端末はみなさんの学習に役立てるための学習用具です。

そのため、「タブレット端末を使うときの約束」を決めました。この約束を守り、タブレット端末を「安心・安全・快適」

1. なぜタブレットを使うの?

・学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使います。

*みんなの学習を充実させるために使います。<mark>学習活動以外では使いません。</mark>
→学習に関係のないチャットをしたり、画像を保存したりしてはいけません。

2. タブレットはいつ、どこで使うの?

- ・タブレットは学校と家で使います。他の場所では使いません。
- がっこう じゅぎょうちゅう つか やす じ かん ほうかご つか せんせい きょか・学校では 授 業 中に使います。休み時間や放課後に使うときは、先生の許可をもらいましょう。
 - *先生の指示があるときに出して使い、<mark>必要のないアプリを起動させたり、学習に不要なページを開い</mark> たりしないようにしましょう。
 - *友だちと協力して学習するとき以外は、<mark>他の人のタブレットを勝手にさわりません。</mark>

<u>3. タブレットを使うときは、どんなことに気をつけるの?</u>

- とうげこうちゅう ・登下校中は、タブレットを教科書やノートといっしょに<mark>ランドセルに入れましょう。</mark>
 - *タブレットは水にぬれるとこわれます。水筒をランドセルには入れないようにしましょう。
 - *こわれたり、置き窓れたりする危険があります。<mark>手さげやナップサックに入れて持ち運ばない</mark>ようにし ましょう。
 - *なくしたり、盗まれたりしないために、タブレットは家や学校で出すようにしましょう。
- ・落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気をつけましょう。
 - *タブレットを持ったまま走ったり、地面や物の下や落としそうな高い場所に置いたりしません。
 - *日光が直接当たる場所やストーブのそばなど、熱くなる場所には置きません。
- ・タブレットはていねいに使いましょう。
 - *タブレットの画面は指でさわって操作することができます。しかし、えんぴつやボールペンといった、<mark>健</mark>くてとがったものでこすらないようにしましょう。
 - *タブレットがこわれたり、大切なデータが消えたりするので、磁石には近づけません。
 - *<mark>タブレットにシールを貼ったり、サインペンなどで落書きをしたりしません。</mark>

・ 4. データの保存やほかの機器と接続はできるの?

- ・タブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ(写真や動画など)は、学習活動で 必用なものだけ保存しましょう。→ <mark>壁紙の設定を勝手に変えてはいけません。</mark>
- がいぶまましゅうへんまま せつぞく・学校でも家でも、USBメモリなどの外部機器・周辺機器に接続できません。

ー いぇ 5. 家でタブレットを使うときは・・・ (保護者の皆様にご 協 力 をお願いします)

- ・家の人の首につくところにタブレットを置きましょう。
- ・家に持って帰った日は、<mark>がならず充電しておきましょう(デクでは充電できません)。</mark>
- ・使用する時間は、家の人とよく話し合いましょう。 ときどき 休 憩しながら使い、 長時間続けて使わないようにしましょう。
 - *寝る直前までタブレットの画面を見ていると、ぐっすり眠れなくなることがあります。寝る 30分前には使うのをやめましょう。
- ・家でタブレットをこわしたり、なくしたりした時は学校に連絡しましょう。(土日・祝日は除く)

- ・自分の「個人情報」も他の人の「個人情報」もとても大切なものです。
 - *自分のアカウント・パスワードを他の人には教えません。
 - *タブレットを他の人に貸したり、使わせたりしません。
 - * 首分や友だちの<mark>個人情報(名前や住所、電話番号など)を、インターネット上に流出させない</mark>ように 気をつけましょう。
 - *相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりする文章を、クラスルームやSNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)に書き込みません。
- ・カメラで誰かの写真をとるときは、必 ずその人の許可をもらいましょう。
 - *撮影した写真や動画は、学習以外には使用しません。学習以外の理由でカメラを使ってはいけません。
- ・タブレットのインターネット接続には、あやしいサイトにつながらないよう特別な制限がかけられています。しかし、もしもあやしいサイトに入ってしまった時は、すぐに画面を閉じて担任の先生や家の人に知らせましょう。